

2016年6月7日

関係機関長 殿

同志社大学グローバル・コミュニケーション学部
学部長 南井 正廣
(公印省略)

日本語専任教員（任期付）の公募について（ご依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度本学部では、下記の要領にて日本語専任教員（任期付）を公募いたします。

つきましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、貴職関係方面へ周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教（任期付）、または准教授（任期付）
2. 担当科目：主としてグローバル・コミュニケーション学部専門科目（日本語科目、講義科目、演習）、および日本語・日本文化教育センター日本語科目
3. 採用人員：1名
4. 勤務形態：常勤（任期：採用から5年間、延長・昇任はなし）
5. 採用予定日：2017年4月1日
6. 応募資格
 - (1) 日本語教育、および異文化理解・多文化共生・日本社会とグローバル化に関連する学問分野で博士号を取得している者、またはそれに準じる教育上・研究上の業績を有すること
 - (2) 日本または海外の大学等において通算3年以上の日本語教育経験を有すること
 - (3) 日本語を母語とする者、またはそれと同等の日本語能力を有すること
 - (4) 学外の団体（企業・自治体・学校等）と連携した活動に積極的に取り組むことができること
 - (5) 近畿圏に居住できること
7. 義務時間および業務
 - (1) 担当授業時間数は、1週8コマを基準とする。
 - (2) 学部専門科目、日本語・日本文化教育センター日本語科目以外に学部運営関連業務、入試関連業務、各種委員会等の関連業務などを担当する。

8. 提出書類

- (1) 履歴書および業績書各1通。書式は同志社大学のホームページを参照のこと
(ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>)
- (2) 主たる研究業績3点(抜き刷り、コピー可。各々日本語で1,200字程度の要旨を付すこと) 共同執筆の場合は分担箇所を明示すること
- (3) 応募理由書(これまでの教育・研究実績をふまえ、今後の教育・研究に関する抱負を日本語2,500字程度にまとめたもの)
- (4) 日本語教育歴一覧表(所属機関、専任・非常勤別、在任期間、担当レベル、使用したテキスト、学生の国籍、担当コマ数など、任意の書式で作成すること。その他の外国語(英語など)の教育歴がある場合は、それも明記すること)
- (5) 最終学位証明書のコピー

9. 応募締切日: 2016年9月9日(金) 17時必着

10. 提出先および問い合わせ先

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3
同志社大学グローバル・コミュニケーション学部
学部長 南井 正廣

注) なお、封筒の表に「日本語教員(任期付) 応募書類在中」と朱書し、必ず書留郵便で送付すること(宅配便可)

※本件に関する問い合わせは、Eメール(jt-gcjm@mail.doshisha.ac.jp)でお願いいたします。電話での問い合わせはご遠慮ください。

11. その他

- (1) 選考の過程でその他の業績の提出を求められることがある。
- (2) 必要な時点で学位証明書等の原本の提示を求められることがある。
- (3) 必要に応じて面接を行い、また模擬授業の実施を求められることがある。
- (4) 面接の際の交通費は、本学部の規定に基づいて支給する(国内に限る)。
- (5) 選考結果については、選考終了次第、直接本人に通知する。
- (6) 上記8の提出書類は原則として返却しない。
- (7) 夏季休暇中に連絡先が変わる場合は、変更期間、変更先の住所、電話番号、Eメールアドレスを記載したものを必ず応募書類に同封すること。

提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任を持って破棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上